

茨城大学工学部 都市システム工学科

受験生からのよくある質問

Q1：茨城大学工学部都市システム工学科における社会基盤デザインプログラムと建築デザインプログラムの「デザイン」とは何ですか？

A1：「エンジニアリング・デザイン」の意図を込めています。「エンジニアリング・デザイン」とは「design=設計」のみではなく、「企画」から「施工（つくりあげること）」までの全過程を対象とします。

Q2：茨城大学工学部都市システム工学科で学ぶために、高校時代にはどのような勉強をするのがよいですか？

A2：高校のすべての教科をしっかり勉強して欲しいと考えています。都市システム工学科で学ぶために不要な教科はありません。あえて特に頑張って勉強して欲しい科目をあげるとすれば、数学（図形の性質・微積分など）、物理（様々な運動など）です。建築デザインプログラムではさらに芸術科目（美術・工芸・書道・音楽など（表現・工夫や創造など）も頑張って欲しいと考えています。なお、いずれの入試で合格した方にも、入学まで学習を継続する（学び続ける）ことを望んでいます。

Q3：茨城大学工学部都市システム工学科におけるプログラム分けについて教えてください。

A3：2年次の初めに、「社会基盤デザインプログラム」と「建築デザインプログラム」の所属学生数が原則2：1となるように振り分けられます。具体的には、学校推薦型選抜入試による合格者は社会基盤デザインプログラムに、総合型選抜入試による合格者は建築デザインプログラムに、一般入試（前期・後期）や他の入試による入学者はいずれかのプログラムに配属されます。

総合型選抜入試による入学者 学校推薦型選抜入試による入学者

